



2025 年 9 月 11 日

各 位

会 社 名 株式会社 O S G コーポレーション  
代表者名 代表取締役社長 山田 啓輔  
(コード：6 7 5 7 東証スタンダード市場)  
問合せ先 取締役管理部長 安岡 正彦  
(TEL. 06-6357-0101)

### 2026 年 1 月期第 2 四半期(中間期) 業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

2025 年 3 月 14 日に公表した 2026 年 1 月期第 2 四半期(中間期)の業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。なお、2026 年 1 月期通期業績予想に変更はありません。

#### 1. 2026 年 1 月期 第 2 四半期(中間期)業績予想値と実績値との差異

(2025 年 2 月 1 日～2025 年 7 月 31 日)

(単位：百万円)

|                                                   | 売上高   | 営業利益  | 経常利益  | 親会社株主に帰属<br>する中間純利益 | 1 株当たり<br>中間純利益 |
|---------------------------------------------------|-------|-------|-------|---------------------|-----------------|
| 前回発表予想 (A)                                        | 4,300 | 250   | 250   | 150                 | 28 円 87 銭       |
| 実 績 値 (B)                                         | 4,170 | 168   | 180   | 123                 | 23 円 75 銭       |
| 増 減 額 (B－A)                                       | △129  | △81   | △69   | △26                 |                 |
| 増 減 率 (%)                                         | △3.0  | △32.4 | △27.7 | △17.7               |                 |
| (ご参考)<br>前期第 2 四半期(中間期)実績<br>(2025 年 1 月期第 2 四半期) | 4,084 | 160   | 162   | 104                 | 20 円 06 銭       |

#### 2. 差異の理由

売上高につきましては、水関連機器事業において自治体関連案件の受注は順調に推移したものの、一部案件において売上計上のタイミングが大阪・関西万博閉幕以降の来期にずれ込む見通しとなったことにより、当連結会計期間の売上への寄与が限定的となりました。

営業利益及び経常利益の減少につきましては、万博を活用したプロモーション活動や、将来的な事業成長を見据えた積極的な販売促進活動を展開したことにより、販売促進費や営業関連費用が当初計画を上回る水準で発生したことが影響いたしました。収益性に対して一定の負荷が生じましたが、当社グループとしては中長期的な成長に向けた戦略的な投資と位置づけております。

#### 3. 今後の見通し

現時点において 2026 年 1 月期通期業績予想の修正はございません。今後の事業環境の変化や業績動向を注視し、修正が必要な事象が生じた際には、速やかに開示いたします。

(注) 当資料に記載の業績予想等につきましては、現在入手可能な情報をもとに、当社が計画、予測したものであります。実際の業績等は、今後の様々な条件、要素により当資料の見通しとは異なる結果となる可能性があります。

以 上